

- 会議名 令和4年度 第1回八雲町社会教育委員会議
- 日 時 令和4年5月25日(水) 午後6時30分～7時30分
- 場 所 八雲町公民館 第1・2集会室
- 出席委員 12名  
西田浩人、石岡一智、太田浩司、鈴木馨、小林元彦、小出政彦、前川伸也、  
小西雄一、掛村敦子、手塚勇起、今西千代子、木村さえ子
- 説明員 教育長、社会教育課長、社会教育課長補佐、文化財係長、社会教育係主事、  
熊石教育事務所主事  
\*傍聴者なし

《会議録要旨》

◆開会に先立ち欠員補充委員(1名)へ委嘱状交付

- 1 開 会 社会教育課長
- 2 あいさつ 八雲町教育委員会 教育長 土井 寿彦  
八雲町社会教育委員 委員長 小林 元彦
- 3 委員紹介 自己紹介
- 4 職員紹介 自己紹介
- 5 議 題  
1) 報告第1号 令和3年度八雲町教育委員会社会教育課・熊石教育事務所所管事業  
実施報告並びに事業決算の概要について

○説明員から説明する。

◆質疑

委 員～マイプラン学習講座は、過去2年間、町内団体等から応募がない状況  
ではあるが、2～3年続けて同内容の講座開催についてはどのように  
考えるか。

説 明 員～この2年、応募がない要因のひとつにコロナの影響は考えられる。町

民が学びたいと思っていることを後押しする形で是非ともこの機会を利用していただきたいところ。過去には同じ講座を次の年もやりたいという申請もあったが、より多くの団体に機会を提供するということが採用しなかった経緯もある。同一の講座であれば、別の講座を優先と考えていたところではあるが、今後、社会教育委員より意見を伺いながら進めてまいりたいと考えている。

2) 議案第1号 令和4年度八雲町教育委員会社会教育課・熊石教育事務所所管事業計画等について

○説明員から説明する。

◆質疑

委員～社会教育団体の補助金の交付額について、団体ごとの補助金額の決定に何か経過などはあるものか。

説明員～補助金の予算要求にあたっては、前年度の活動内容を参考としているところ。毎年、基本的に大きな増減はないが、要求時に団体から特段の理由による要望があれば増減することもある。一律に同条件での交付ではなく、団体の事業内容と収入の状況を勘案したうえで補助金を交付している。特に令和2年度、令和3年度はコロナの影響でこれまでとは違って活動が縮小した団体もあり、減額または一部返還とした団体もあった。

委員～補助金の予算はゆとりを持たせ確保しているものか。年度途中で増額できるものか。

説明員～補助金の予算については議会に承認されて決定した使途が限定されたもの。年度途中での補正予算計上が無理というものではないが、これまで例がないのが現状。

3) その他

①令和3年度八雲町社会教育委員各部会活動報告について

②令和4年度八雲町社会教育委員各部会活動計画等について

○長谷川課長補佐から全体会及び総務部会について説明する。

そのほか、各部会より次のとおり説明等あり。

委員（事業部会）～研修会開催の話があがっているが詳細は未定。

委員～以前、コミュニティスクールについて話し合ったことがあったが、講演を行うというのはどうだろうか。

委員～コミュニティスクールだけが議論にあがっているものではなかった。今後の部会で過去に出されたテーマも含め内容について検討したい。

委員（団体育成部会）～団体交流会の開催日程に関する文書が別途送付されていると思うが、この会は委員が所属しているそれぞれの団体の活動内容や悩みごとなどを話し合い、協力できるものはお互いに協力していこうという目的のもの。開催は6月ではなく7月でもよいかと考えているが、皆様のご意向を挙手で確認したい。（→6月開催1名、7月開催11名。）

では、あらためて7月で日程を組ませていただく。団体育成部会は6月中に開催したい。

③その他 特になし

## 6 閉 会